

団体概要



名称：特定非営利活動法人 ドッグセラピージャパン

本部住所：福岡県北九州市小倉北区片野3丁目14-1

電話番号：093-923-2128

支部住所：福岡県鞍手郡鞍手町上木月1037

電話番号：0949-28-8252

HP：<https://dtj.or.jp/> https://dtj.or.jp/dtj_lp/



沿革

2007年5月～
ペットショップの店長をしていた野田久仁子が「子どもたちに犬とのふれあいにより、命の大切さを伝えたい」ことを目的にKTC高等学院にて非常勤講師

2007年9月～
犬猫殺処分現状を知り、犬猫殺処分ゼロ活動開始
任意ボランティア団体 Animal lovers を 設立

2008年8月～
犬と一緒に暮らす前に、散歩やふれあいから飼えるかどうか体験していただく、ふれあいドッグを 開始

2009年9月～
厚生労働省認可トリマー育成職業訓練
(有期実習型訓練) 開始 トリマー育成は日本初

2010年4月～
厚生労働省認可
トリマー育成職業訓練(基金訓練開始) 開始

2011年1月～
小学校にて ドッグ介在教育 開始

2011年8月～
高齢者施設 ドッグセラピー活動 開始

2012年6月～
犬とふれあえるカフェ
「わん仔カフェかたのだ」 開店

2013年4月～
NPO法人格を取得し、特定非営利活動法人
ドッグセラピージャパン 設立 理事長就任

2013年9月～
犬とふれあいしつけ教室 開始

2014年12月～
障がい福祉サービス事業所「源喜」 設立

2015年11月～
福岡県警察本部少年課と青少年ハートケア活動 開始

2016年12月
福岡県知事から共助社会づくり表彰

2017年1月～
FMKITQ ドッグセラピージャパンの共生
理事長ラジオ放送 開始

2018年6月～
西南女学院大学をはじめ、大学・専門学校・学校関係
福祉施設等で講義

2019年7月～
子ども食堂 開始

2020年8月
社会福祉施設等施設整備補助金 採択

2021年3月～
犬カフェ カタノダプラス 開店
障がい者就労支援施設 源喜 開所

2022年2月～
上木月地域活性化 始動

2023年11月～
上木月ドッグパーク 開園



特定非営利活動法人 ドッグセラピージャパン



♡ 高齢になっても安心して犬を飼える環境を整えたい



特定非営利活動法人ドッグセラピージャパン
理事長 野田 久仁子

私は、犬が大好きで、一生犬と一緒に生活をしていきたいと思っています。犬がいることで毎日、楽しく過ごせまし、安心や癒しから、心の健康も体の健康も維持できると考えています。

そこで私たちは、【サービス付きセラピードッグ販売】により以下に示す社会問題改善に寄与し、障がい者の就労と、高齢者・子どもの生きがい・社会参加・健康寿命の増進を実現します。

※セラピードッグとは、触れ合いや交流を通じて病気やケガまたは精神的な痛手を受けた人の不安を減らし気力を高め心と体を癒す働きをする高度な訓練を受けた犬たちです。

♡ 解決したい社会問題

高齢者の社会参加
退職すると外出をする理由がなくなってしまう、知らず知らずに引きこもりがちになることも少なくありません。

医療費や介護費増大
今後、高齢者人口の増加に伴い、医療や介護の経費の増大が考えられます。

犬猫殺処分
高齢者がご自身の体調不良により飼えなくなり犬が捨てられる事例が増えています。

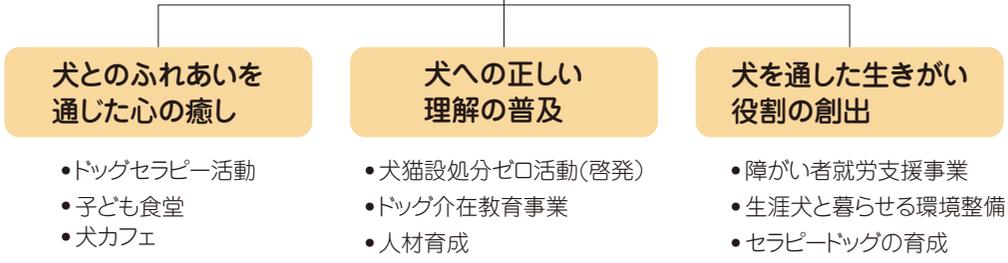
障がい者の就労支援への求め
障がい者の就労の場の選択肢は、まだまだ狭い現状があります。

♡ ドッグセラピージャパンの活動理念

ビジョン～DTJの目指す社会～
心豊かな社会 犬と暮らしやすい世の中を目指して

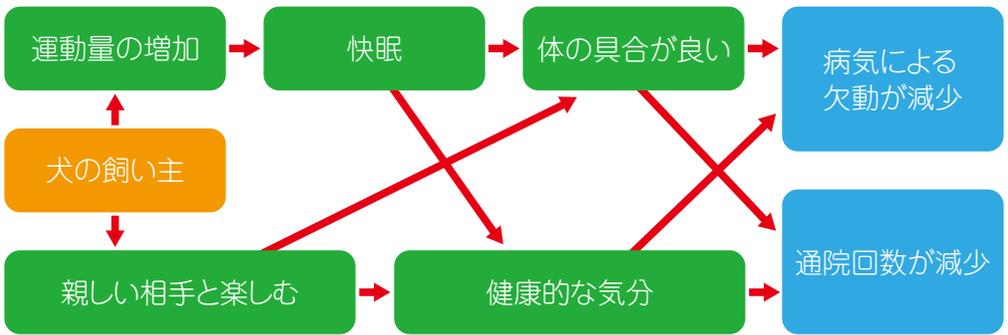


ミッション～DTJの使命～
人と犬の新たな関係を創り出し、犬への正しい理解を広げることで人と犬がともに暮らしやすい社会を構築する



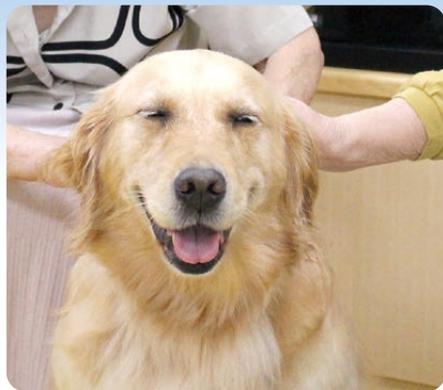
♡ 私たちが実現する社会貢献

高齢者が犬を飼うことによって	犬と散歩することによって運動不足が解消されます
孤独感の解消と社会参加を実現します	愛情ホルモン(オキシトシン)が分泌され、ストレスが軽減されます
生活リズムが規則的になります	障がい者の就労の幅が広がります



2. 笑顔を届ける活動

心に癒しを



セラピードッグとふれ合うことで心が癒され、笑顔と癒しを提供するとともに、セラピー犬をさわると血圧が落ち着いたり、不登校児やお年寄りなどドッグセラピーを必要とする人は多く社会的にも必要とされてきています。



ドッグセラピー活動

高齢者施設にセラピードッグと訪問し、犬を飼うことができない高齢者とセラピードッグがふれ合うことで、高齢者が笑顔に。高齢者の違う一面を見た職員も笑顔に。人から触られることが大好きなセラピードッグも笑顔になる活動。



子ども食堂

子どもたちが大学生から宿題を教えもらい、犬を飼いたくても飼えない子どもたちがセラピードッグとのんびり過ごし、地域のみなさんと安心して過ごせる第3の居場所。



犬カフェ

セラピードッグとふれあうことで日常から解放。心と体がリフレッシュされ、犬のことに詳しいスタッフに毛の抜ける犬種。抜けにくい犬種等、これから飼う方の相談の場にもなる犬とふれ合えるカフェ。

3. 正しい理解の普及

犬猫殺処分ゼロを実現する



保護をして里親を探す 緊急支援は大事なことです!

私たちが犬猫殺処分問題と関われることは、犬が捨てられない世の中にする事です。そのために、お世話や躾の重要性、自身のライフスタイルにあった犬を探す、飼うなら最後まで終生飼養の責任の大切さを広めています。



犬猫殺処分ゼロ活動

お世話やしつけの重要性。自分のライフスタイルに合った犬を探し、飼うなら最後まで終生飼養を考慮してもらおう啓発活動。



ドッグ介在教育

子どもたちにセラピードッグを介して「いのち」の大切さや他者への思いやり、自然環境に対する興味と配慮。生き物に関する知識を知る機会を提供。

活動を次世代に繋げる

犬と高齢者がふれあうことで認知症患者の心理・身体・社会性が向上していること。20年ひきこもりだった方が、犬に会うために就労場所まで出れるようになり仕事ができるようになった事例等の講義を西南学院大学をはじめ大学で行っています。



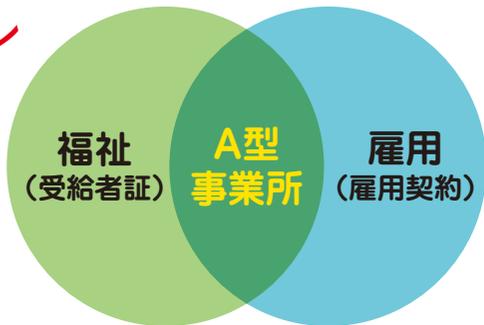


福祉と労働のコラボレーション

障がい者就労支援A型

ドッグセラピージャパンでは、人と接することが苦手な方でも、犬を通じてならコミュニケーションを取りやすいことから、かわいい犬たちとふれあいながら日々を過ごします。

犬達がいることによって癒されるだけでなく、犬達との関わりの中で多くのことを学び



① 犬のお世話をすることで「責任感」が生まれ



② 犬とお散歩することで「体力」が付き



③ 犬に会いたくなるので毎日出勤する「習慣」ができ



④ 犬を介することで「コミュニケーション能力」が付き



⑤ 犬を観察することで「気づく」ことができるようになり



⑥ 犬と接することで「愛情」があふれます。仕事に対しても重要な心構えが身につきます。

このような方が利用しています

就職したい 生活リズムを変えたい 長く働けるようになりたい 仕事が決まらない不安を何とかしたい 働きたいけど自分に合った仕事が見つからないという方に仕事選びのサポートをしています。

(((北九州市認定 福祉サービス事業所 就職の第一歩となるようなスクール **犬&自然 2つの特徴**)))

犬を通してならコミュニケーションがとれる

自然豊かな環境で、ご自身に合った仕事ができる



ワンヘルス (One Health) とは

「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという考えです。私たちが健康に暮らしていくためには、地球に暮らす動物、そして地球自身も健康である必要があります。

私たちは、ワンヘルス実践の6つの基本方針のうち、「人と動物との共生社会づくり」「健康づくり」の2つに重点をおき、高齢になっても安心して犬を飼い続けられる環境を整え、セラピー犬をサービス付きで販売することにより社会問題改善に寄与し、障がい者の雇用。高齢者の生きがい・社会参加・健康寿命の増進を実現します。



ワンヘルス宣言事業者登録証



FUKUOKA ONE HEALTH

特定非営利活動法人ドッグセラピージャパン
登録番号：FOH-000452

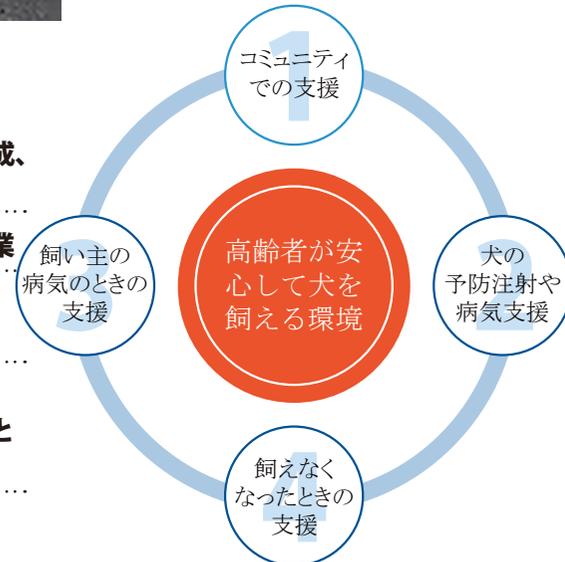
事業概要

障がい者によるセラピードッグの育成、訓練事業

高齢者へのセラピードッグの販売事業

セラピードッグと暮らす高齢者を支えるコミュニティ事業

飼い主である高齢者の病気などで飼えなくなったときの犬の引き取りと新しい飼い主探し事業





♡ 誕生秘話



毎日お店の外から子犬を見ていたお年寄りがいたので声をかけてみると、「飼っていた愛犬が亡くなってしまい、飼いたいけど自分が先に病気をしてしまうと面倒が見れなくなるので飼う勇気がでない。」また、別の方は、「飼いたいけどペット可のマンションではないし、飼った事がないのでしつけができるか不安」等、飼いたいけれど飼えない方の多くの声が重なって、犬とふれ合えるカフェを始めました。



♡ 犬カフェ かたのだ

犬の柔らかな毛並みに触れ、温かな体温を感じること自然と心が落ち着き笑顔になります。また物言えぬ、犬の身になって考えるやさしい思いやりが育ち、心があたたまります。



♡ 犬カフェ カタノダプラス

自然豊かな上木月で日頃の忙しい日常の全てを忘れ、セラピードッグとふれあうことで日常から解放され心と体がリフレッシュされる、屋外でセラピードッグとふれ合えるカフェ。



♡ セラピードッグの必要性

セラピー犬は人と人の潤滑油となり、間にセラピー犬がいると、見知らぬ人同士でも無意識に警戒心を解き、ストレスを軽減させ、精神的な健康を回復させています。



子どもに「体験」

高齢者に「健康」

障がい者に「活躍の場」

全ての世代に「学び直し」



♡ そのすべてのキューピット役「セラピー犬」





ラジオ

第1・3木曜日の午前 11:00 ~ 11:30 「ドッグセラピージャパンの共生(ともいき)」



- ドッグセラピー活動
- 犬の病気の対策や予防法
- 季節ごとの健康管理注意点
- 犬のお手入れ、しつけ
- イベント活動



FMKITAQ Ustream
ドッグセラピージャパン
YouTube か録画放送が見られます



Facebook ページ

カフェにいる子と毎日会える

かたのだ Facebook 検索

最新の活動を更新しております

ドッグセラピージャパン Facebook 検索



Facebook ページ



Facebook ページ
犬カフェかたのだ



Facebook ページ
かたのだ鞍手店

Instagram



TikTok



YouTube



かたのだの
セラピードッグが
LINE スタンプに
なっちゃった
ダウンロードはこちらから



応援のカタチ

私たちの活動に賛同し、ご支援いただける企業様・商店様・各種団体様を募集しています。運営面やクリエイター育成に関わる様々な場面でのご支援をお待ちしております。

知る

日々の活動報告などを、Facebook や Instagram などの SNS で毎日更新しています。福岡にはこんな団体があることや、社会問題の投げかけ、一人でも多くの人に知ってもらうことも私たちの使命です。まずは私たちの活動に、ご興味を持ってください。すべてはそこからだと考えています

広める

私たちの活動をぜひシェアして広めてください。助けが必要な誰かに届くきっかけになります。あなたの身近にいる、障がいのあることで悩んでいる方、動物業界への転職を希望しているけれど悩んでいる方に一人でも多く届くことを願っています。マスコミ・メディアの方々の取材・見学、講演依頼も随時受け付けています。

寄付する

セラピー犬と働く障がい者就労支援。セラピー犬育成など私たちのビジョンを実現するためには、継続的な資金調達が必要です。



セラピードッグ育成は、みなさまからの寄付によって支えられています。一人ひとりのご支援が、セラピードッグを育成する大きな力となります。

セラピードッグ育成に1年間に必要な費用一覧

	小型犬	大型犬	備考
食費	36,000円	72,000円	—
オヤツ	12,000円	24,000円	—
カット	48,000円～	72,000円～	犬種によって異なります
狂犬病予防注射	3,500円	3,500円	—
混合ワクチン注射	8,000円	8,000円	病院によって異なります
ノミ・ダニ予防薬	12,000円	15,000円	病院によって異なります
フィラリア予防薬	10,000円	13,000円	病院によって異なります
健康診断	3,000円	3,000円	病院によって異なります
ペットシート	12,000円	24,000円	—
日用品	35,000円	55,000円	給水器・食器・おもちゃ
合計	185,500円	301,500円	

ドッグセラピージャパンの活動に欠かせないセラピードッグ育成に、ぜひご協力をお願い申し上げます。この活動は皆様のご寄付で支えられています。

◆郵便振込

記号 / 17420 番号 / 5575701 店名七四八(ナナヨンハチ)
口座名義 / 特定非営利活動法人ドッグセラピージャパン

◆クレジットカードからの寄付

<https://dtj.or.jp/support/kifu01.html>

◆郵便振替

口座番号 / 0557570
口座名義 / 特定非営利活動法人ドッグセラピージャパン

◆銀行振込

福岡銀行 三萩野支店 店番 4 3 4 口座番号 1874552
口座名義 / 特定非営利活動法人ドッグセラピージャパン

